

今年は暖冬・・・？

2023年も気づけば残りひと月を切り、師走らしく道の駅スタッフも連日お越し下さる多くのお客様のご対応で店内を忙しく走り回っています。

12月2日(土)には芝生広場にてイルミネーションの点灯式を開催し野菜汁の振る舞いを行いました。お客様からは「美味しかった」「寒かったので芯から温まりました。ごちそうさまでした」と嬉しい感想をいただきました♪

ここ数年、比較的雪の多い年でしたが、今年は寒気の南下は弱く日本海側での降雪も少ない事から暖冬の予報。ただ予期せぬ大雪になることもある山間部の気候。余裕をもった冬支度をお願いします。

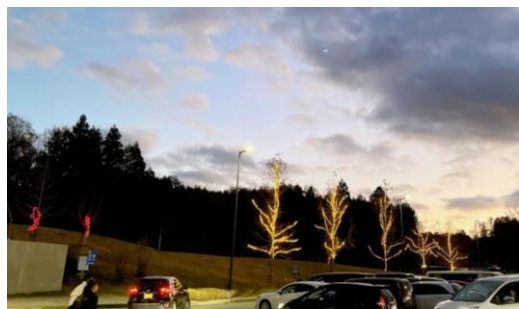
道の駅たかの 2023.12.5

(広報・企画グループ)
庄原市高野町下門田49
☎0824-86-3131

michieki_tak@takanoyama.jp

https://www.takanoyama.jp

★Twitter・インスタも更新中♪



今年はモミジバフウ5本全てに点灯

急なお返しでも間に合います

「道の駅たかの『お歳暮ギフト2023』」好評受付中です。比婆牛、瀬戸もみじ、猪、りんご、お漬物と定番から新商品まで地元の魅力がたっぷりの内容となっております。12月18日まで受付をしておりますので、お世話になっている方、遠方のご家族やご友人への贈り物、急なお歳暮返しにも間に合いますので是非ご利用ください。

お歳暮ギフト
近頃の定番
お歳暮ギフト
12月18日まで受付

1 瀬戸もみじ 豚しゃぶセット 10,000円
2 瀬戸もみじ 豚しゃぶセット 5,500円
3 比婆牛すき焼きセット 12,000円
4 庄原ごはんの友 4,000円
5 「庄原猪いちばん」のししセット 5,000円
6 「庄原猪いちばん」ほたん鍋セット 6,500円
7 庄原の地酒「さけくらべ」 4,300円
8 First train クラフトショップ2本セット 4,000円

小学生によるりんご販売

11月27日(月)高野小学校5年生11名の皆さんが「総合的な学習の時間」で高野りんごの販売を行いました。事前のテレビ告知と1袋500円という価格もあり開始前から長蛇の列！児童の皆さんも販売に全力投球し用意した約130袋はわずか15分で完売という快挙。栽培から収穫までをサポートされた大坂りんご園の大坂健さんも「例年になく天候の影響を受け非常に心配でしたが、無事に販売できたのでホッしました」と安堵されていました。児童の皆さんも「実際にやってみて大変だった」「売れて良かった」など一連の作業を通じ、作り手の苦労やこだわり、喜び等の想いを知れて良かったと率直な感想が出ていました。お疲れ様でした♪



5年生児童の皆さん。昨年の高野大根の販売経験もあり元気な声で賑わいを作ってくれました。



行列はなんとトイレ前まで！

牧原 利光さん（高野町高暮）

高野町高暮で『比婆牛』として知られている広島血統の『あづま蔓（あづまづる）』という品種の肉牛の繁殖農家をやっております牧原利光と申します。

22～23歳ごろから乳牛を育てていましたが、高野町内に種付けをしてくれる家畜人工授精師さんがいなくなってしまい、息子の就職を機に和牛の繁殖農家になりました。現在はあづま蔓を16頭飼育しており、5月から11月までは毎日放牧に出しています。牛の放牧はストレスが軽減され種付けも良くなり、草を食べてくれるので景観にも良く、牛舎で世話をするよりも楽なのが利点です。

元トラックで放牧場まで運んでいましたが、次第に牛が川を渡るようになり、牛の「出勤」風景として雑誌に取り上げられるなど話題にもなりました。子牛が産まれると約4ヶ月間は母乳で、その後は栄養価の高いTMRという混合飼料を食べさせます。そうして育った子牛は300日を目標に出荷しセリにかけます。



牧原さんと表彰を受けた「ゆめしば」。品位や体の均衡、将来的な種牛性などが厳格に審査され、広島県の成牛で見事総合首席を獲得しました。



川を渡り放牧場へ向かう牛。週刊誌「週刊現代」の「絶景日本遺産」という連載コーナーでは、他では見かけない牛の「出勤」風景として紹介されました。

現在飼育している親牛では、「ゆめしば」が平成27年10月に開催された「第91回広島県畜産共進会（肉用種種蓄の部）」で、広島牛、元就牛、神石牛など県内の地域の共進会などを勝ち抜いた優秀な繁殖用雌牛を抑え総合首席に選ばれ、広島県知事からの表彰もいただきました。大事に育てた牛を評価していただき大変嬉しかったです。

数年前に大病を患いましたが今はなんとか回復し、体と相談しながらですが、健康維持のためにも牛の世話を続けています。畜産農家に休みは無く、牛の世話は毎日の事ですが、体力が続く限りは頑張りたいと思っています。

比婆牛は松阪牛のように全国的に有名なブランド牛にも引けを取らない優秀な血統の肉牛ですが、キロ単価で見てもまだまだ安く、有名な地域に比べてPR不足な気がしています。いい肉の日などのイベントをもっと盛り上げて、全国的に比婆牛を知ってもらえるような取り組みが大事だと考えています。



一列に並び土手を綺麗に歩く姿は壮観